



(1) 消防組合の現況

ア 管内面積

管内面積は次表のとおりです。静岡県内では、静岡市消防局、浜松市消防局に次いで、3番目の規模となります。

構成市町	面積
沼津市	186.82 km ²
伊東市	124.02 km ²
伊豆市	363.97 km ²
伊豆の国市	94.62 km ²
東伊豆町	77.82 km ²
函南町	65.16 km ²
清水町	8.81 km ²
合 計	921.22 km ²

* 2023 年 4 月 1 日現在

イ 管内の人口及び将来人口推計

管内の構成市町別の人口は次表のとおりです。

構成市町	人口
沼津市	188,613 人
伊東市	65,927 人
伊豆市	28,597 人
伊豆の国市	47,046 人
東伊豆町	11,352 人
函南町	36,473 人
清水町	31,748 人
合 計	409,756 人

* 2023 年 4 月 1 日現在

管内の構成市町別の将来人口及び年齢構成別人口については、静岡県
の市町村別将来人口推計から、次表のとおりとなります。将来人口推計
1 A では、2019年に41万3,800人の人口が、2028年には37万9,900人（2019年
比3万3,900人減）まで減少する見通しです。

一方、年齢構成別人口推計1 A では、年少、生産年齢人口ともに減少
傾向となっており、老年人口は2020年を境に増加から減少へと転換して
います。

将来人口推計1 A

(単位：千人)

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年
沼津市	189.0	187.4	185.6	183.9	182.1	180.4	178.6	176.8	174.9	173.1
伊東市	66.1	65.6	64.9	64.1	63.4	62.6	61.9	61.1	60.3	59.6
伊豆市	30.2	29.9	29.5	29.1	28.6	28.2	27.8	27.4	26.9	26.5
伊豆の国市	46.9	46.6	46.3	45.9	45.5	45.2	44.9	44.5	44.1	43.7
東伊豆町	12.3	12.2	12.0	11.8	11.6	11.4	11.2	11.0	10.8	10.6
函南町	37.2	37.1	36.9	36.7	36.4	36.2	36.0	35.7	35.4	35.2
清水町	32.1	32.1	32.0	31.9	31.8	31.7	31.6	31.5	31.4	31.2
合 計	413.8	410.9	407.2	403.4	399.4	395.7	392.0	388.0	383.8	379.9

年齢構成別人口推計1 A

(単位：千人)

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年
65歳以上	137.9	138.6	138.1	137.5	137.1	136.5	136.0	135.2	134.5	133.8
15歳～64歳	228.8	225.9	223.3	220.7	217.8	215.1	212.6	210.0	207.1	204.5
0歳～14歳	46.8	46.5	46.0	45.3	44.8	44.1	43.6	42.9	42.3	41.5
合 計	413.5	411.0	407.4	403.5	399.7	395.7	392.2	388.1	383.9	379.8

出典：静岡県「市町村別将来人口推計1 A」2013年12月作成

ウ 構成市町別災害発生件数及び防火対象物数

構成市町別の災害発生件数及び防火対象物数は次表のとおりです。

構成市町別火災発生件数

2022 年中（単位：件）

構成市町別 種 別		総 数	沼 津 市	伊 東 市	伊 豆 市	伊 豆 の 国 市	東 伊 豆 町	函 南 町	清 水 町
火 災 種 別	建 物 火 災	76	34	13	5	11	3	4	6
	林 野 火 災	1	1	0	0	0	0	0	0
	車 両 火 災	13	9	0	1	1	0	1	1
	船舶・航空機火災	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他 の 火 災	46	21	7	6	2	4	5	1
	合 計	136	65	20	12	14	7	10	8

構成市町別救急件数

2022 年中（単位：件）

構成市町別 種 別		総 数	沼 津 市	伊 東 市	伊 豆 市	伊 豆 の 国 市	東 伊 豆 町	函 南 町	清 水 町	そ の 他 (高速道路含む)
火 災		121	54	14	15	14	6	10	8	0
自 然 災 害		2	0	2	0	0	0	0	0	0
水 難		54	17	25	3	2	3	3	1	0
交 通		1,380	627	201	107	169	37	110	112	17
労 働 災 害		174	86	25	17	13	8	11	14	0
運 動 競 技		91	27	34	14	8	0	4	4	0
一 般 負 傷		4,157	1,670	956	397	412	176	337	209	0
加 害		67	38	14	0	6	5	0	4	0
自 損 行 為		175	79	52	8	11	5	16	4	0
急 病		16,041	6,707	3,578	1,290	1,654	629	1,112	1,064	7
転 院 搬 送		3,413	1,221	538	215	889	101	164	285	0
そ の 他		436	170	109	35	47	25	29	21	0
合 計		26,111	10,696	5,548	2,101	3,225	995	1,796	1,726	24

構成市町別防火対象物数

2023年3月31日現在（単位：施設）

構成市町別			総 数	沼津市	伊東市	伊豆市	伊豆の国市	東伊豆町	函南町	清水町	
用 途			総 数	16, 015	7, 885	2, 732	1, 196	1, 619	565	932	1, 086
1	イ	劇場、映画館、観覧場	10	5	4	1					
	ロ	公会堂、集会場	332	201	36	27	16	14	14	24	
2	イ	キャバレー、ナイトクラブ	4	3			1				
	ロ	遊技場、ダンスホール	34	10	12	1	5		2	4	
	ハ	性風俗関係特殊営業を営む店舗									
	ニ	カラオケボックス等	8	3	1	1			1	2	
3	イ	料理店	2		2						
	ロ	飲食店	402	169	71	46	48	22	28	18	
4		百貨店、店舗	755	330	144	57	72	20	65	67	
5	イ	旅館、ホテル	1, 178	122	672	172	80	121	10	1	
	ロ	共同住宅、寄宿舎	5, 053	2, 519	808	235	551	126	344	470	
6	イ	病院、診療所	269	108	47	17	38	5	32	22	
	ロ	グループホーム等	185	81	34	12	22	7	15	14	
	ハ	社会福祉施設等	326	150	54	19	37	8	30	28	
	ニ	幼稚園、特別支援学校	50	22	9		7	2	6	4	
7		学校	150	76	20	16	14	5	9	10	
8		図書館、美術館	32	9	12	2	3	3	2	1	
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場	4	2	2						
	ロ	イ以外の公衆浴場	15	2		6	6		1		
10		車両の停車場	8	1	3			3	1		
11		神社、寺院、教会	303	94	48	61	57	13	29	1	
12	イ	工場、作業場	1, 764	1, 136	109	114	152	21	86	146	
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ									
13	イ	車庫、駐車場	62	39	12	2	5		1	3	
	ロ	飛行機の格納庫	1				1				
14		倉庫	793	560	52	36	25	14	11	95	
15		前各項に該当しない事業場	1, 512	642	148	218	245	42	131	86	
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が1項から4項まで、5項イ、6項又は9項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの	1, 775	1, 002	310	103	156	80	70	54	
	ロ	イ以外の複合用途建物	960	589	113	48	71	59	44	36	
16	の2	地下街									
16	の3	準地下街									
17		重要文化財	16	2	5	2	7				
18		延長50m以上のアーケード	12	8	4						
19		市町村長の指定する山林									
20		総務省令で定める舟車									

※敷地内に複数の棟がある場合は、一つの施設とした。

エ 消防予算の概要

消防組合の各年度における当初予算額は次表のとおりです。

歳入

(単位：千円)

科 目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
分 担 金 及 び 負 担 金	5,821,770	5,851,748	5,788,428	5,918,566	5,990,439
(内 訳) 沼 津 市	2,370,823	2,372,340	2,317,939	2,349,474	2,370,034
伊 東 市	945,949	955,323	919,235	939,623	931,661
伊 豆 市	631,777	629,835	633,682	643,969	651,022
伊豆の国市	696,880	700,093	708,980	732,235	742,706
函 南 町	470,781	474,820	482,190	496,645	503,511
東伊豆町	287,695	284,253	286,130	291,289	294,780
清 水 町	417,865	435,084	440,272	465,331	496,725
使用料及び手数料	6,795	6,598	7,142	7,236	6,887
国 庫 支 出 金	200	200	200	200	300
県 支 出 金	20,163	58,646	39,965	29,588	37,358
財 産 収 入	4,460	4,294	4,643	4,578	4,866
寄 附 金	1	1	1	1	1
繰 入 金	50,752	23,789	6,767	85,296	15,554
繰 越 金	6	6	4,729	5,094	6
諸 収 入	15,809	26,274	25,503	26,526	23,822
組 合 債	278,300	237,000	134,300	592,900	197,400
歳 入 合 計	6,198,256	6,208,556	6,011,678	6,669,985	6,276,633

歳出

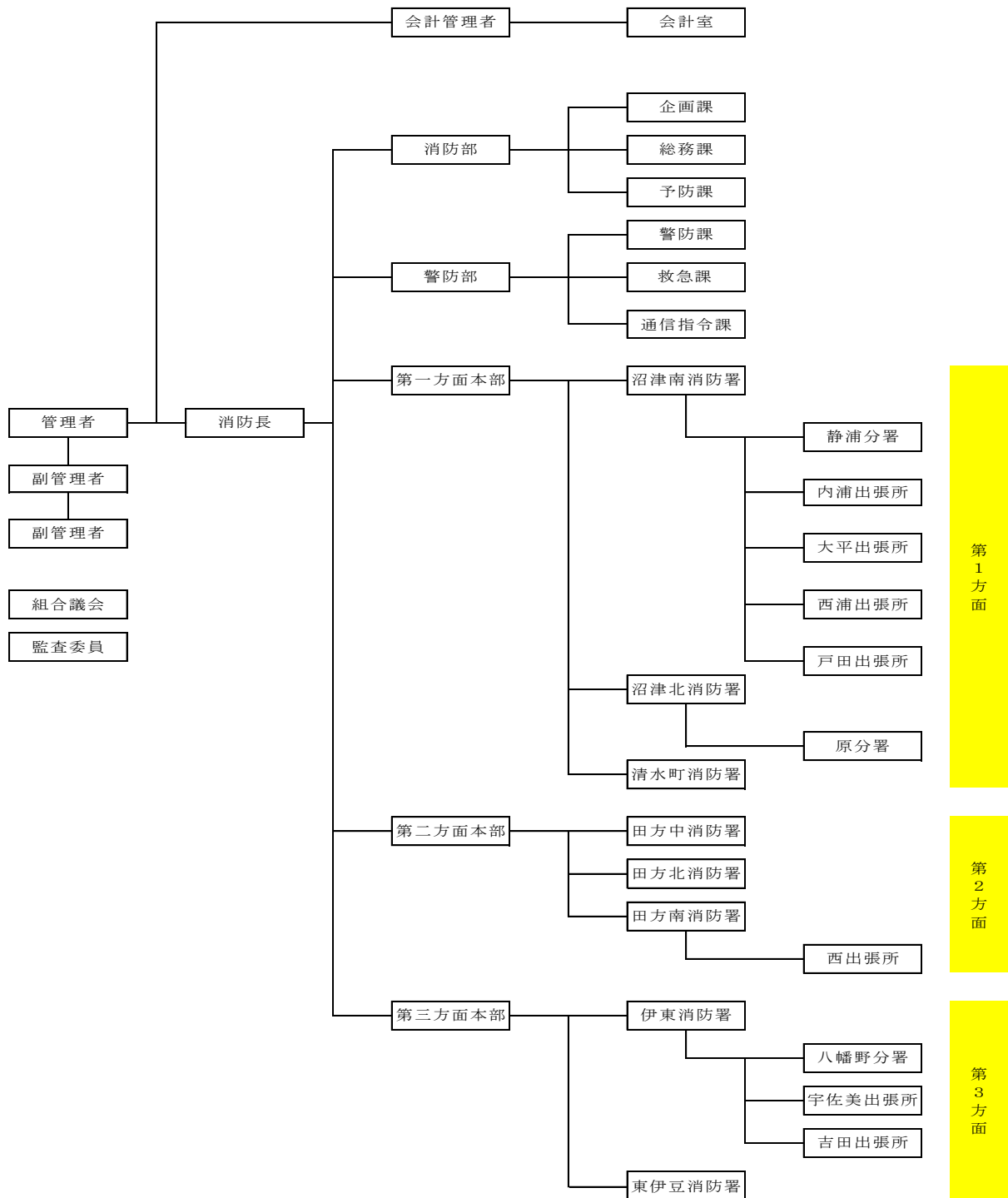
(単位：千円)

費 目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
議 会 費	1,225	1,141	1,179	1,149	1,189
総 務 費	37,260	33,000	29,012	32,175	40,944
消 防 費	5,972,310	5,964,520	5,753,612	6,396,142	6,004,865
公 債 費	182,461	204,895	222,875	235,519	224,635
予 備 費	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
歳 出 合 計	6,198,256	6,208,556	6,011,678	6,669,985	6,276,633

才 組織機構図

消防組合の管理者及び副管理者は、構成市町の首長をもって充て、消防本部は2部6課3方面本部、消防署は8署3分署7出張所で組織されています。

2023年4月1日現在



カ 職員の配置状況

2023年4月1日現在、条例定数609人に対し630人の職員数（条例定数内となる消防吏員及び組合事務職員600人並びに条例定数外となる外部派遣職員5人、市長部局等で勤務する職員5人、再任用職員18人、行政職員2人）となっています。

2023年4月1日現在（単位：人）

階級 所属			総 数	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	事務 職員
総 数			630 (18)	1	7	21	113 (1)	156 (6)	191 (7)	61 (3)	76 (1)	4
消 防 本 部	消 防 長		1	1								
	消 防 部	消 防 部 長	1		1							
		企 画 課	8 (1)		1	1	2	2	1 (1)			1
		総 務 課	45 (1)			2	6	9 (1)	4		23	1
		予 防 課	16 (3)			2	4	7 (1)	3 (2)			
	警 防 部	警 防 部 長	1		1							
		警 防 課	9 (1)			2	2	2	2 (1)			1
		救 急 課	7 (2)			2	2	2 (1)		1 (1)		
		通信指令課	25			2	7	7	9			
第一方面本部	方 面 本 部		9 (3)				2 (1)	1	3	2 (1)	1 (1)	
第 1 方 面	沼 津 南 消 防 署		53		1	1	9	13	18	6	5	
	沼 津 南 消 防 署 静 浦 分 署		18				3	3	7	3	2	
	沼 津 南 消 防 署 内 浦 出 張 所		9					3	3		3	
	沼 津 南 消 防 署 大 平 出 張 所		9					3	3		3	
	沼 津 南 消 防 署 西 浦 出 張 所		9					3	6			
	沼 津 南 消 防 署 戸 田 出 張 所		9					3	5	1		
	沼 津 北 消 防 署		62		1	1	12	16	20	9	3	
	沼 津 北 消 防 署 原 分 署		30				6	6	10	4	4	
	清 水 町 消 防 署		35 (1)			1	8	8 (1)	11	3	4	
第二方面本部	方 面 本 部		5 (1)				2	1	2 (1)			
第 2 方 面	田 方 中 消 防 署		50		1	1	9	12	17	4	6	
	田 方 北 消 防 署		47 (1)			1	9	10	17 (1)	4	6	
	田 方 南 消 防 署		35 (1)			1	8	9 (1)	10	5	2	
	田 方 南 消 防 署 西 出 張 所		9					3	5	1		
第三方面本部	方 面 本 部		5 (2)				1	2 (1)	1	1 (1)		
第 3 方 面	伊 東 消 防 署		50		1	1	9	12	16	5	6	
	伊 東 消 防 署 八 幡 野 分 署		18				3	6	4	3	2	
	伊 東 消 防 署 伊 宇 佐 美 出 張 所		9					3	3	3		
	伊 東 消 防 署 吉 田 出 張 所		9					3	3	2	1	
	東 伊 豆 消 防 署		29 (1)			1	7	5	7 (1)	4	5	
会 計 室			3			1		1				1
市長部局等で勤務する職員			5			1	2	1	1			

※注1 （ ）内は、再任用職員数

※注2 消防本部消防部総務課内（静岡県消防学校1人、静岡県消防防災航空隊1人、総務省1人、消防研究センター1人、函南町1人、育児休業2人、県消防学校初任科消防士23人を含む。）

キ 消防庁舎の状況

管内には、消防本部、救急ワークステーション、消防指令センターのほか、8署、3分署、7出張所及び1訓練場の消防庁舎が配置されています。

2023年4月1日現在

名 称		所在地	建 築 概 要		建 築 年 月	建 築 延面積 (㎡)	敷 地 面 積 (㎡)
			庁 舎	構 造			
消 防 本 部	消 防 本 部	沼津市寿町 2番10号	沼津北消防署合築庁舎	鉄骨造 3階建	H23. 10	4,218.45 内 1,472.21	4,200.14
	救急ワークステーション	沼津市東椎路春ノ木550番地	沼津市立病院北別館 1階の一部	鉄筋コンクリート造 3階建	S63. 3	2,664.00 内 344.94	1,603.00 内 595.00
	消防指令センター	沼津市北高島町 21番38号	庁舎	鉄骨鉄筋コンクリート造 2階建	H5. 7 H28. 1 (改築)	1,209.98	991.73
第 1 方面	沼津南消防署	沼津市吉田町 20番1号	地区センター合築庁舎	鉄骨鉄筋コンクリート造 4階建	H11. 4	3,744.74 内 2,866.07	2,525.01
	沼津南消防署 静浦分署	沼津市獅子浜 14番地の1	庁舎・車庫	鉄筋コンクリート造 平屋建	H19. 3	395.64	1,900.00
	沼津南消防署 内浦出張所	沼津市内浦三津 88番地の12	庁舎・車庫 (分団合築)	鉄筋コンクリート造 2階建	H6. 4	371.16 内 277.41	845.00
	沼津南消防署 大平出張所	沼津市大平 1442番地の6	庁舎・車庫	鉄骨造平屋建	S58. 1	149.20	347.50
	沼津南消防署 西浦出張所	沼津市西浦立保 22番地の1	地区センター合築庁舎	鉄筋コンクリート造 3階建	H2. 4	1,416.99 内 495.50	4,499.00
	沼津南消防署 戸田出張所	沼津市戸田 1306番地の1	防災センター合築庁舎	鉄骨造 2階建	H9. 9	399.50	661.00
	沼津北消防署	沼津市寿町 2番10号	庁舎・車庫	鉄骨造 3階建	H23. 10	4,218.45 内 2,746.24	4,200.14
			主訓練塔	鉄筋コンクリート 4階建		168.00	
			副訓練塔	鉄筋コンクリート 3階建		257.43	
	沼津北消防署 原分署	沼津市原 1431番地の10	庁舎	鉄骨造 2階建	H29. 1	1,270.38	4,041.35
			車庫棟	鉄骨造平屋建		184.26	
	清水町消防署	駿東郡清水町堂庭 212番地の1	庁舎・車庫	鉄筋コンクリート造一部 鉄骨造 2階建	S57. 11	894.98	1,691.67
第 2 方面	田方中消防署	伊豆の国市白山堂 327番地の1	庁舎・車庫	鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 3階建	H15. 3	4,047.20	4,691.00
	田方北消防署	田方郡函南町仁田 394番地の1	庁舎・車庫	鉄筋コンクリート造一部 鉄骨造 2階建	H14. 2	1,938.94	2,999.00
	田方南消防署	伊豆市日向 51番地の1	庁舎・車庫	鉄筋コンクリート造一部 鉄骨造 2階建	H20. 2	2,190.74	4,779.00
	田方南消防署 西出張所	伊豆市土肥 701番地	庁舎・車庫	鉄骨造 2階建	H17. 3	423.33	1,035.96
	田 方 消 防 訓 練 場	伊豆の国市四日町 333番地の1	庁舎	鉄筋コンクリート造平屋建	S47. 3	221.00	998.00
			訓練塔	鉄骨造 4階建	H16. 3	249.11	
第 3 方面	伊 東 消 防 署	伊東市桜木町 一丁目1番3号	庁舎・車庫	鉄筋コンクリート造 5階建	H12. 3	2,864.68	1,910.75
			訓練塔	鉄骨造 2階建		42.00	
	伊 東 消 防 署 八幡野分署	伊東市八幡野 1189番地の107	庁舎・車庫 (分団合築)	鉄骨造 2階建	H4. 9	425.88 内 318.96	609.60
	伊 東 消 防 署 宇佐美出張所	伊東市宇佐美 1641番地の7	庁舎・車庫 (分団合築)	鉄骨造 2階建	S63. 7	284.26 内 134.32	522.79 内 302.11
	伊 東 消 防 署 吉田出張所	伊東市吉田 571番地の2	吉田区画記念会館・ 分団合築庁舎	鉄筋コンクリート造 2階建	S55. 4	900.36 内 206.35	1,946.18
	東伊豆消防署	賀茂郡東伊豆町稲取 17番地の10	庁舎	鉄筋コンクリート造一部 鉄骨造 2階建	S58. 2	794.59	2,157.00
			車庫棟	鉄骨造平屋建	H元. 2	131.58	

ク 消防車両の運用状況

消防本部及び8署、3分署、7出張所に各消防車両が配置され、運用しています。

2023年4月1日現在（単位：台）

方面	署 所	水槽付消防ポンプ自動車	消防ポンプ自動車	化学消防ポンプ自動車	消防ポンプ付水槽車	はしご付消防自動車	屈折はしご付消防自動車	高規格救急自動車	救助工作車	水難救助車	指揮車	多機能型災害対応車	重機搬送車	人員搬送車	指令車	火災調査車	搬送車	救急普及啓発広報車	連絡車	原付バイク（トライアル）	合計
消防本部	消防本部														1	1	1		10		13
	企画課																		2		2
	総務課																		1		1
	予防課														1	1			2		4
	警防課																		3		3
	救急課																1		1		2
第1方面	通信指令課																		1		1
	第一方面本部																		2		2
	沼津南消防署	1	7	1	1	1		5	1		1	1			1		3		4		27
	沼津南消防署	1	2	1	1	1		2	1		1				1		2				13
	静浦分署		1					1				1					1				4
	内浦出張所		1																1		2
	大平出張所		1																1		2
	西浦出張所		1					1											1		3
	戸田出張所		1					1											1		3
	沼津北消防署	2	2	1	1		1	4	1		1				1	1	4		1		20
	沼津北消防署	1		1			1	3	1		1				1	1	2				12
	原分署	1	2		1			1									2		1		8
	清水町消防署	1	1					2	1						1		1				7
	清水町消防署	1	1					2	1						1		1				7
第2方面	第二方面本部																		3		3
	田方中消防署		1	1	1	1		2			1	1					1		1		10
	田方中消防署		1	1	1	1		2			1	1					1		1		10
	田方北消防署	1	1					1	1				1	1	1		1				8
	田方北消防署	1	1					1	1				1	1	1		1				8
	田方南消防署	3	1					3							2		1	1	1		12
	田方南消防署	3						2							2		1	1			9
	西出張所		1					1											1		3
第3方面	第三方面本部														1		1		2		4
	伊東消防署	4	2		1		1	5	1	1	1			1			2				19
	伊東消防署	2	1		1		1	2	1		1			1			2				12
	八幡野分署	1						1		1											3
	宇佐美出張所		1					1													2
	吉田出張所	1						1													2
	東伊豆消防署	1	1				1	2							1				1		7
合計	東伊豆消防署	1	1				1	2							1				1		7
	合計	13	16	3	4	2	3	24	5	1	4	2	1	3	9	1	15	1	25	0	132

ケ 議会及び監査委員

● 駿東伊豆消防組合議会

駿東伊豆消防組合議会（以下「議会」という。）は、構成市町の各議会から選出された 18 人の議員（沼津市 5 人、伊東市 3 人、伊豆市 2 人、伊豆の国市 2 人、東伊豆町 2 人、函南町 2 人及び清水町 2 人）で構成されている消防組合の議決機関で、年 2 回の定例会と必要に応じて開催される臨時会があります。

議会は、市町村議会と同じく、住民の代表機関として消防組合の行財政運営や事務処理が正しく民主的に実施されているか審査し、消防組合の具体的な施策の最終決定をする重要な機関です。

● 監査委員

消防組合の監査委員は、識見を有する者から選出された委員と、議会議員から選出された委員の 2 人です。監査委員は、議会の同意を得て管理者が選任する執行機関で、消防組合の現金の出納について検査する定例検査、消防組合の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、効果的かつ合理的に行なわれているかなどを監査する定期監査及び決算審査等を実施します。

(2) 消防組合の課題

近年、社会経済の発展による都市化や高齢化の進展などに伴い、住民の生活様式が大きく変化してきたことから、火災、救急等の災害の態様が、多種・多様化する傾向にあります。

そのため、迅速かつ効率的な消防・救急活動を展開するには、時代のニーズにあった的確な消防・救急活動体制^{※6}の構築や消防資機（器）材の整備を図っていくことが必要です。

また、予防行政においては、住宅のほか飲食店や社会福祉施設^{※7}などで火災による重大な被害が発生していることから、幅広い世代に対し、防火意識の高揚と住宅用火災警報器^{※8}などの普及促進を図るとともに、火災危険の高い防火対象物^{※9}に対する予防査察の推進、火災原因調査体制の充実など、火災予防対策の強化が必要です。

さらに、全国的に台風や集中豪雨による風水害や土砂災害、竜巻などの自然災害は、被害が増加する傾向にあり、加えて管内においては、相模トラフ及び南海トラフ沿いのプレート境界を震源とする巨大地震や伊豆東部火山群の噴火などの発生が危惧されていることから、大規模災害発生時における消防防災体制^{※10}の強化が必要です。

消防組合は、構成市町からの負担金を主な財源とする組織ですが、地方財政の状況は、少子高齢化が進むことで、生産年齢人口が減少し、地方税収入の増加が容易に期待できなくなる一方で、超高齢社会を迎え、医療や福祉などの社会保障関係費が増加することが想定されています。

今後は、組織機構改編や行財政改革に取り組み、消防組合自ら効率的な運営を図っていくことが必要です。

このような状況の中で、管内住民の安全・安心を確保し、社会情勢に応じた効率的かつ効果的な消防体制^{※11}を確立していくためには、管内における将来人口推計、消防需要の推移動向及び地理的条件などを考慮した体制を構築することが喫緊の課題です。

そのためにも、最少の経費で最大の効果を挙げ、公正かつ効率的に消防組合を運営するためには、計画的に組織機構・体制や事務事業内容を見直すとともに、各々の分野で高度な知識や技術を有する職員を養成し、効率的な消防組合の運営を目指していくことが必要です。

重点的に取り組む課題

- 災害の多種・多様化に対し、迅速かつ効率的な消防・救急活動を展開し、消防サービスを向上させるための消防活動体制の構築が必要です。
- 火災による被害を最小限にとどめるため、火災予防対策の強化が必要です。
- 発生が危惧されている南海トラフ沿いで発生する巨大地震などの大規模災害に対応できる消防防災体制の充実・強化に取り組む必要があります。
- 住民の安全・安心を確保し、社会情勢に応じた効率的かつ効果的な消防体制を構築するため、消防署所の適正配置に関する調査・研究が必要です。
- 高度な行財政知識や政策法務能力^{※12}を有する消防職員を養成し、効率的な消防組合運営の推進が必要です。